

江東区長期計画(後期)策定

平成27年度～31年度



社会情勢の変化、区民ニーズに対応

区は、区政を取り巻く環境の変化や区民ニーズに対応するため、「江東区長期計画(後期)」を策定しました。7つの重点プロジェクトや、施策ごとに取り組みの成果を把握するための「指標」を設定し、計画の最終年度である平成31年度の目標値を掲げています。

50万人都市・江東として魅力あふれるまちの実現に向け、計画の着実な実行に取り組みます。(詳細は2面)

☎企画課企画担当☎3647-9168

▲未来の江東区づくりに向け、長期計画(後期)がスタート!(写真は、花見でにぎわう木場公園)

計画策定にあたって



江東区長 山崎 孝明

江東区は、基本構想に定める区の将来像「みんなでつくる伝統、未来 水彩都市・江東」を具体化させるため、平成22年3月に江東区長期計画を策定し、区民の皆さんとともに、すべての人が生き生きと暮らせるまちの実現に取り組んできました。長期計画の折り返し地点を迎え、この5年間を振り返ると東日本大震災の発生や東京オリンピック・パラリンピックの開催決定、南部地域を中心とする人口増加など、区民生活や区政を取り巻く環境は大きく変化し、それにもない新たな課題も生

まれています。長期計画策定時には想定し得なかつた社会経済情勢の変化や多様化する区民ニーズに対応するため、このたび「江東区長期計画(後期)」を策定いたしました。長期計画(後期)では、区のまちづくりに極めて大きな影響をおよぼす「重要課題」として「築地市場の豊洲移転整備」と「中央防波堤埋立地の帰属」の2項目を、特に重点的に取り組むべき「重点プロジェクト」として7項目を掲げ、着実な実施に向けて全力を挙げて取り組んでまいります。

また、保育待機児童の解消や学校収容対策をはじめ、高齢者・障害者福祉の推進、観光・まちづくり、環境対策、教育など、多様な課題に対応していくため、より効果的・効率的な行財政運営に努めてまいります。2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催は、江東区を世界に誇れるまちにするとともに、未来のこどもたちへ美しいまちを残すための絶好の機会と考えています。平成28年には豊洲に新市場が開設する予定であり、江東区はより一層魅力的なまちへと成長していくこととしましょう。まちの活力と言える人口は、50万人を突破する勢いで増加しています。50万人都市・江東として、区民の皆さまとともに区のさらなる発展と基本構想が目指す未来の江東区づくりに向け、意欲・スピード・思いやりを持って着実に取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

7つの重点プロジェクト

- 【新規】オリンピック・パラリンピック開催への準備**
 - ・会場周辺路線の無電柱化、開催に向けた環境整備の推進
 - ・江東区東京オリンピック・パラリンピック基金の創設 など
- 【新規】南部地域における公共施設の整備**
 - ・人口増や区民ニーズに対応するため、必要となる公共施設の選定や効率的・効果的な整備手法、用地の確保の検討 など
- 緑化・温暖化対策の推進**
 - ・校庭の芝生化、屋上緑化
 - ・再生可能エネルギー設備の導入
 - ・木材利用の推進 など
- 子育て・教育環境の整備**
 - ・認可保育所の整備による、実質的待機児童の解消
 - ・人口増に対応するため小中学校を整備 など
- 高齢者・障害者関連施設の整備**
 - ・特別養護老人ホームや認知症高齢者グループホーム等の整備
 - ・障害者多機能型入所施設の整備 など
- 南北交通の利便性の向上**
 - ・地下鉄8号線(有楽町線)の延伸(豊洲-住吉間)の実現
 - ・延伸費用に充てるための基金の積み立て など
- 【新規】災害に強いまちづくりの推進**
 - ・江東区中央防災倉庫等区内防災施設の整備・改修
 - ・木造住宅密集地域における不燃化の取り組み など

長期計画(後期)の概要版配布 4/10(金)～

概要版・リーフレットを、こうとう情報ステーション(区役所2階)と各出張所・図書館で無料配布します。全文は、こうとう情報ステーションで頒布(1,200円)するほか、各図書館、こうとう情報ステーション、区ホームページでも閲覧できます。ぜひご覧ください。

☎企画課企画担当☎3647-9168

